

●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しください。

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 漏水・腐食の原因になるおそれがありますので下記事項をお守りください。
- ・各接合部のコーキングシーラーを、ズレなく挟み込むようにねじ止めしてください。
- ・ねじは $2.5 \pm 0.5\text{N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5\text{kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

■組立て上のお願い

- 下枠組立ての際、絶縁ボスを下枠固定穴φ7に入れて固定してください。組みズレが発生し、腐食・障子の開閉が重くなる原因になります。
- 組立てねじは、必ず指定のものを使用してください。
- 枠の取付けは、「片袖・一本引取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書および取付け部品セットは、必ず取付けされる方へお渡しください。

■ねじ一覧表

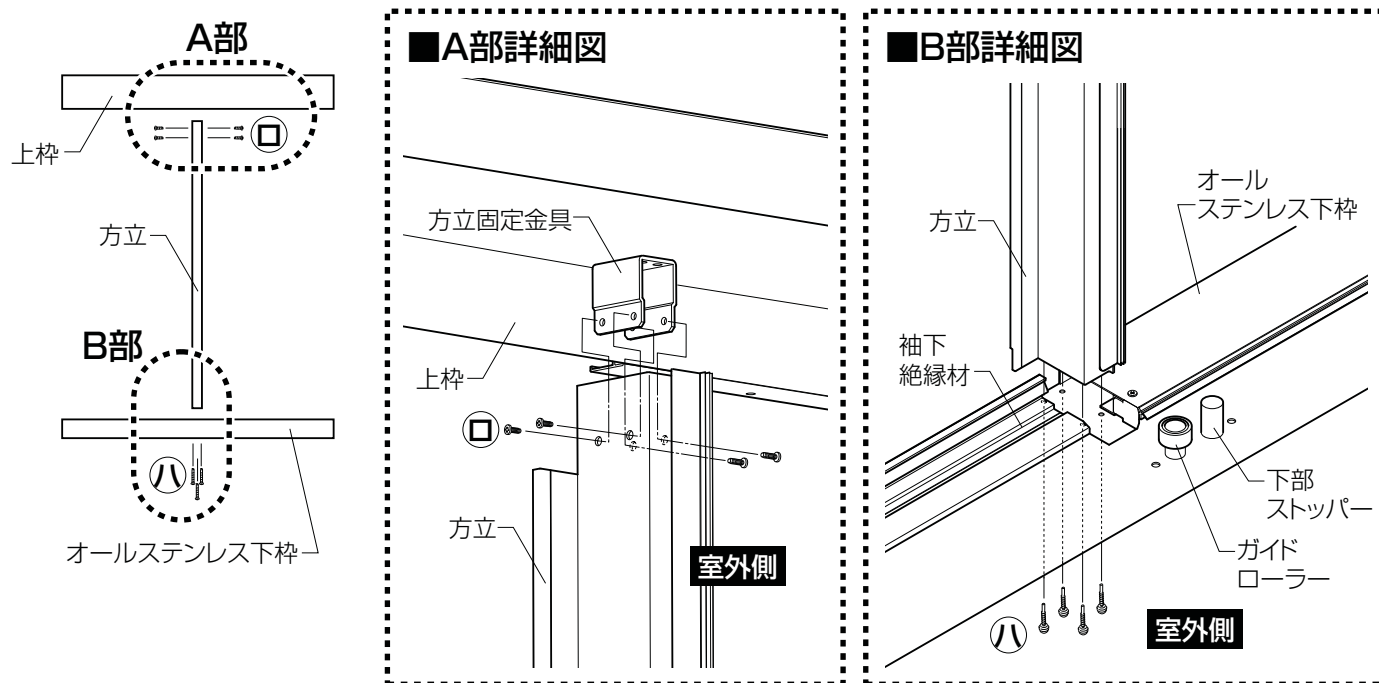
※リニア仕様時に同梱されている㊟ねじは、リニアユニット取付けまで捨てないようにしてください。

㊟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷
バインドタッピン ねじφ4×50	平小ねじM4×10	絶縁ボス付バインド タッピンねじφ4×25	絶縁ボス付バインド 小ねじM4×25	バインドタッピンねじ φ4×10	ナベタッピンねじφ4×60	プッシュボタンφ10用	バインドタッピンねじφ4×10 (リニア仕様時のみ同梱)

■組立て順序

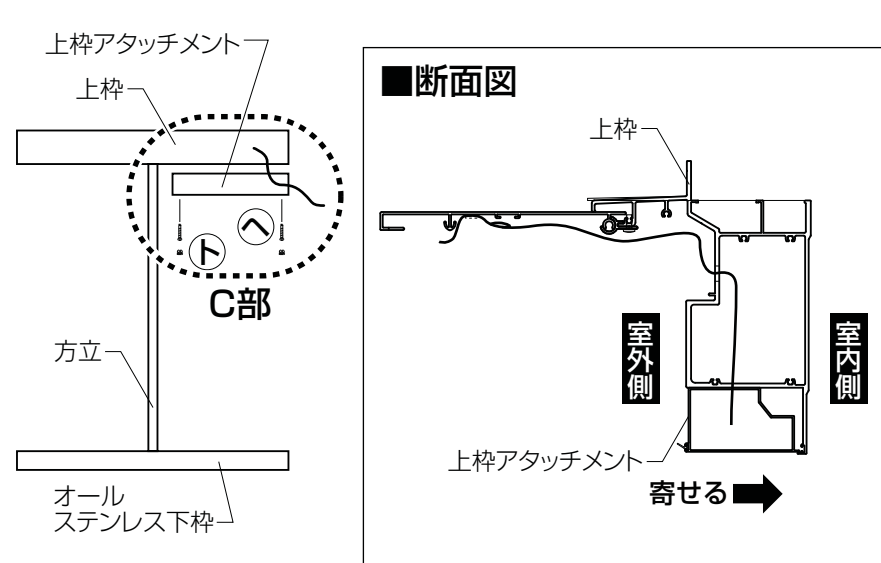
販売店さま作業

1 上枠、オールステンレス下枠の固定



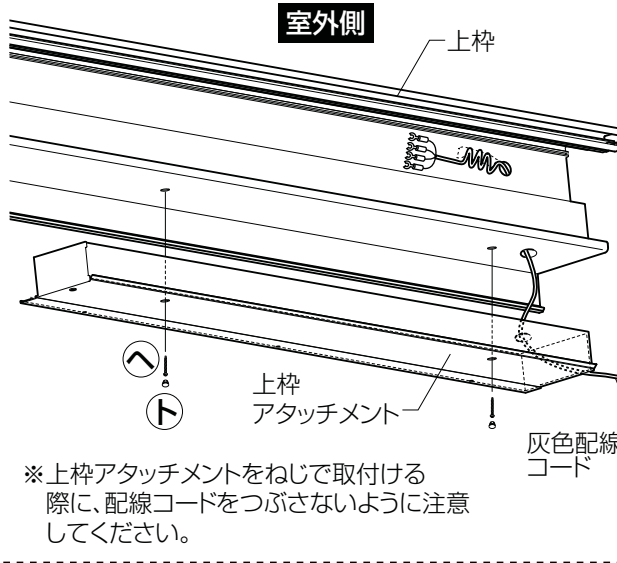
2 上枠アタッチメントの固定

- ①㊶のねじで、上枠アタッチメントを上枠に取付けます。
※上枠アタッチメントを室内側に寄せて取付けてください。
- ②㊴のプッシュボタンを取付けてください。

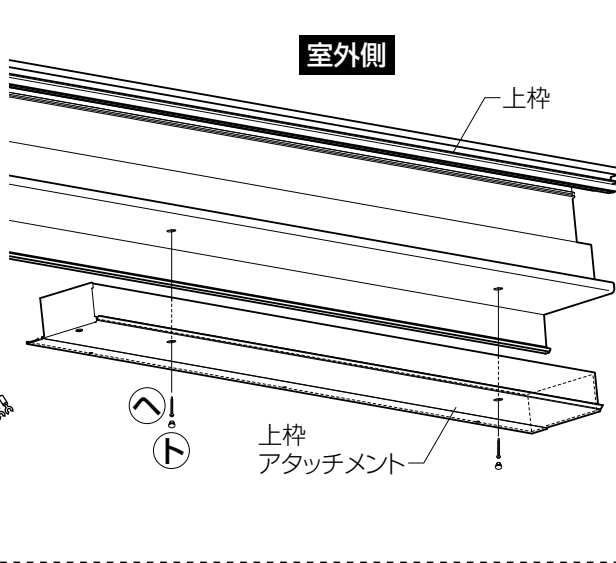


■C部詳細図

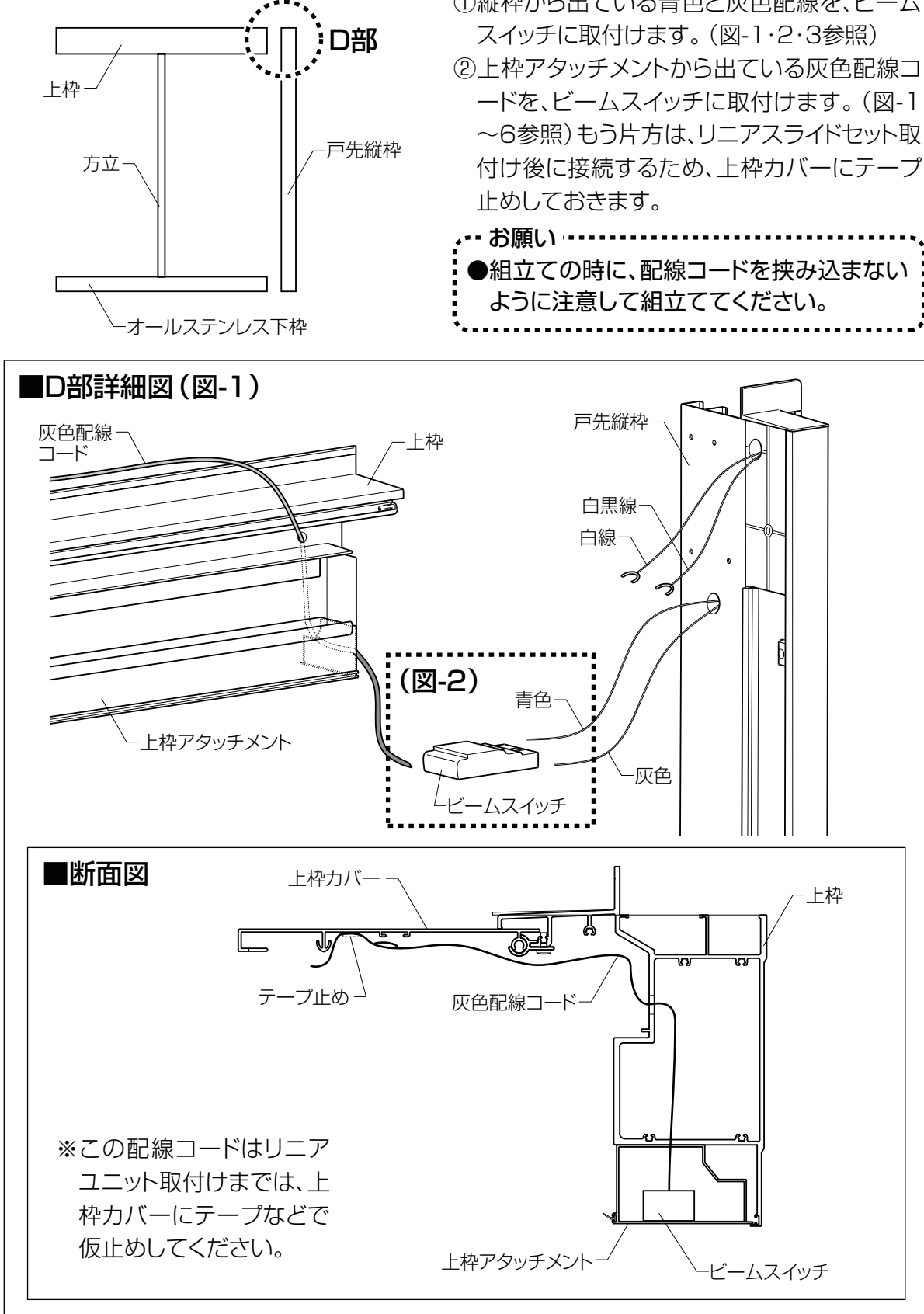
【リニアオートスライド、リニアアシストスライドの場合】



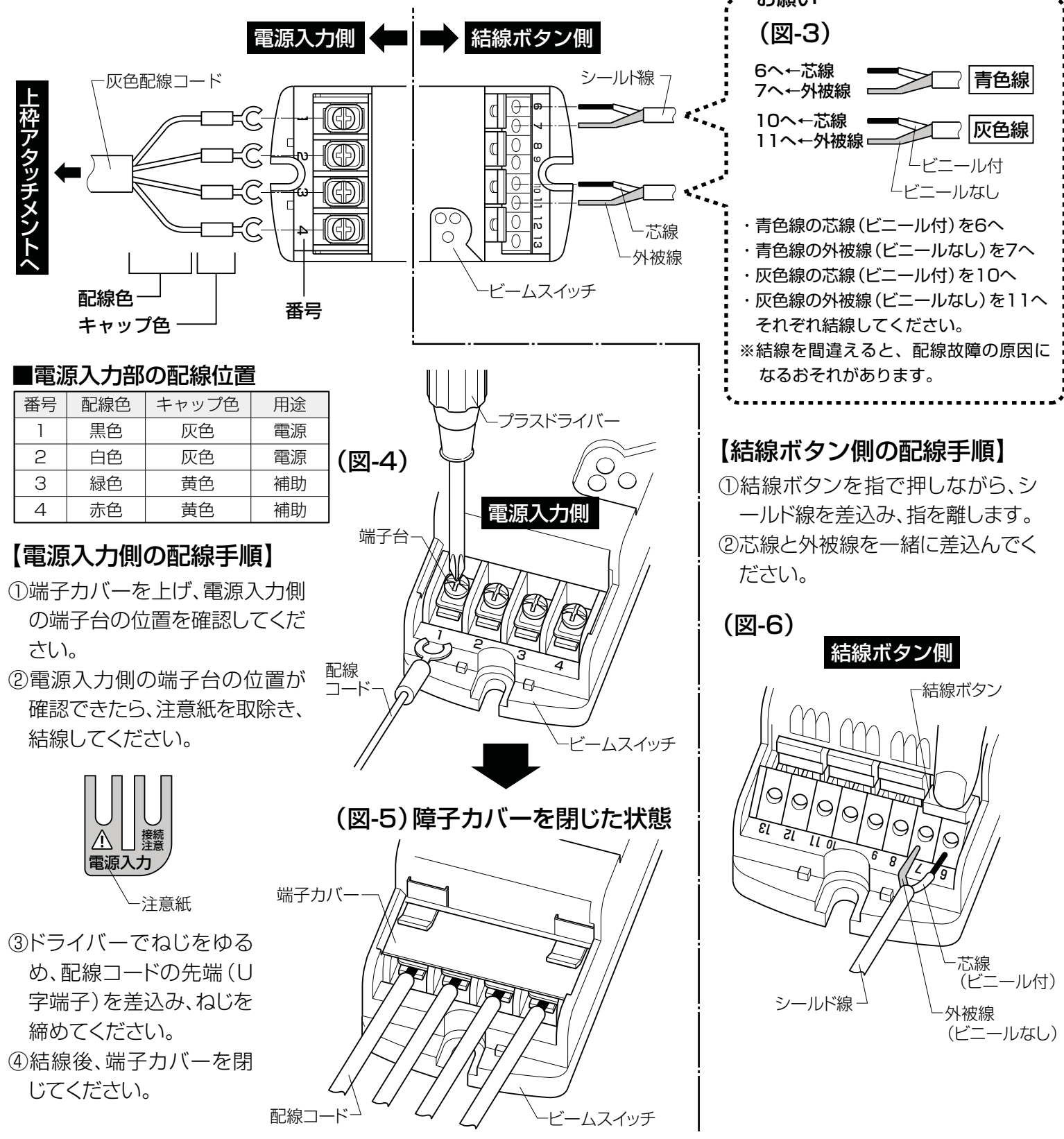
【リニアオートスライド、リニアアシストスライド以外の場合】



3 ビームスイッチの取付け（リニアオートスライド、リニアアシストスライドの場合のみ）

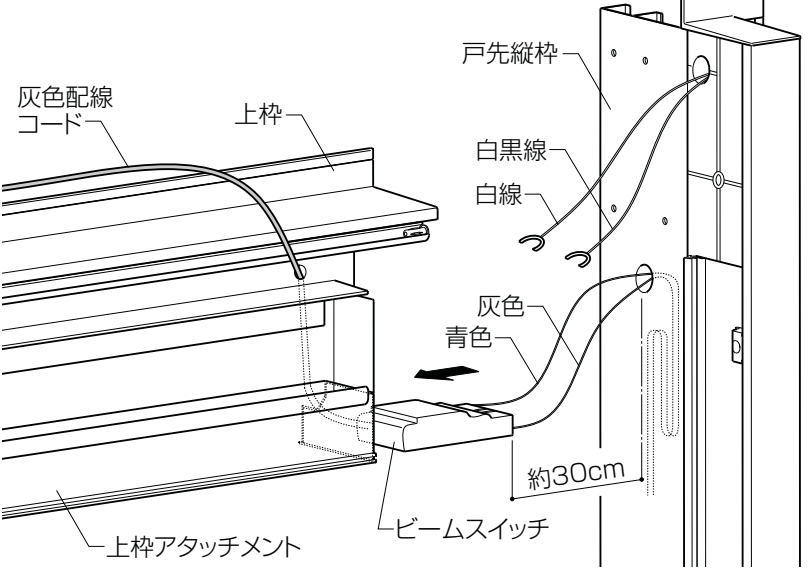


■ビームスイッチへの配線方法（図-2・詳細図）

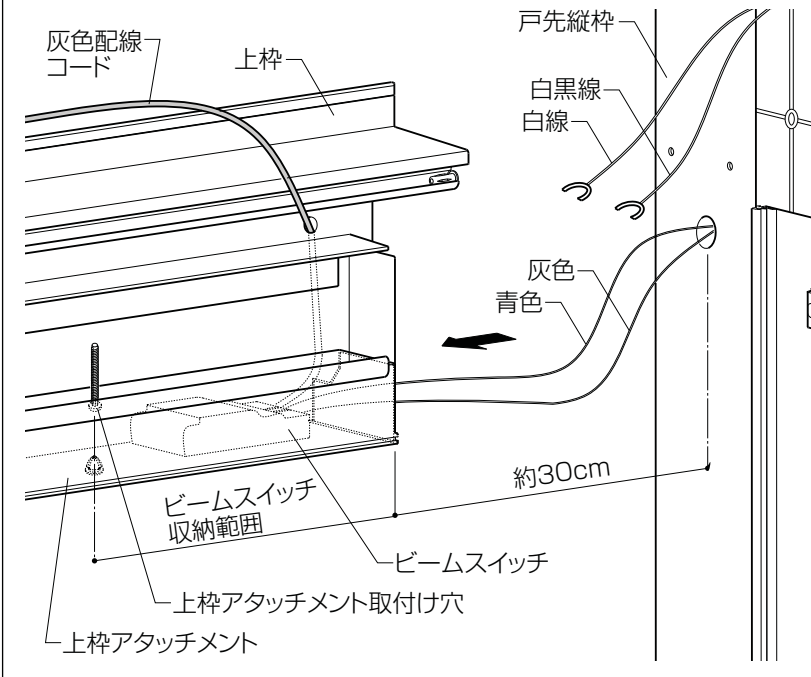


③結線が完了したら、ビームスイッチを上枠アタッチメントの中に収納します。この時、青色と灰色の配線を30cm程度残して、縦枠の加工穴に押し込んでください。
又、ビームスイッチは、上枠アタッチメント取付け穴より縦枠側に納めてください。（図-7・8参照）
※戸先縦枠から出ている白線・白黒線は、リニアスライドセット取付け時に使用するため、そのままにしておきます。

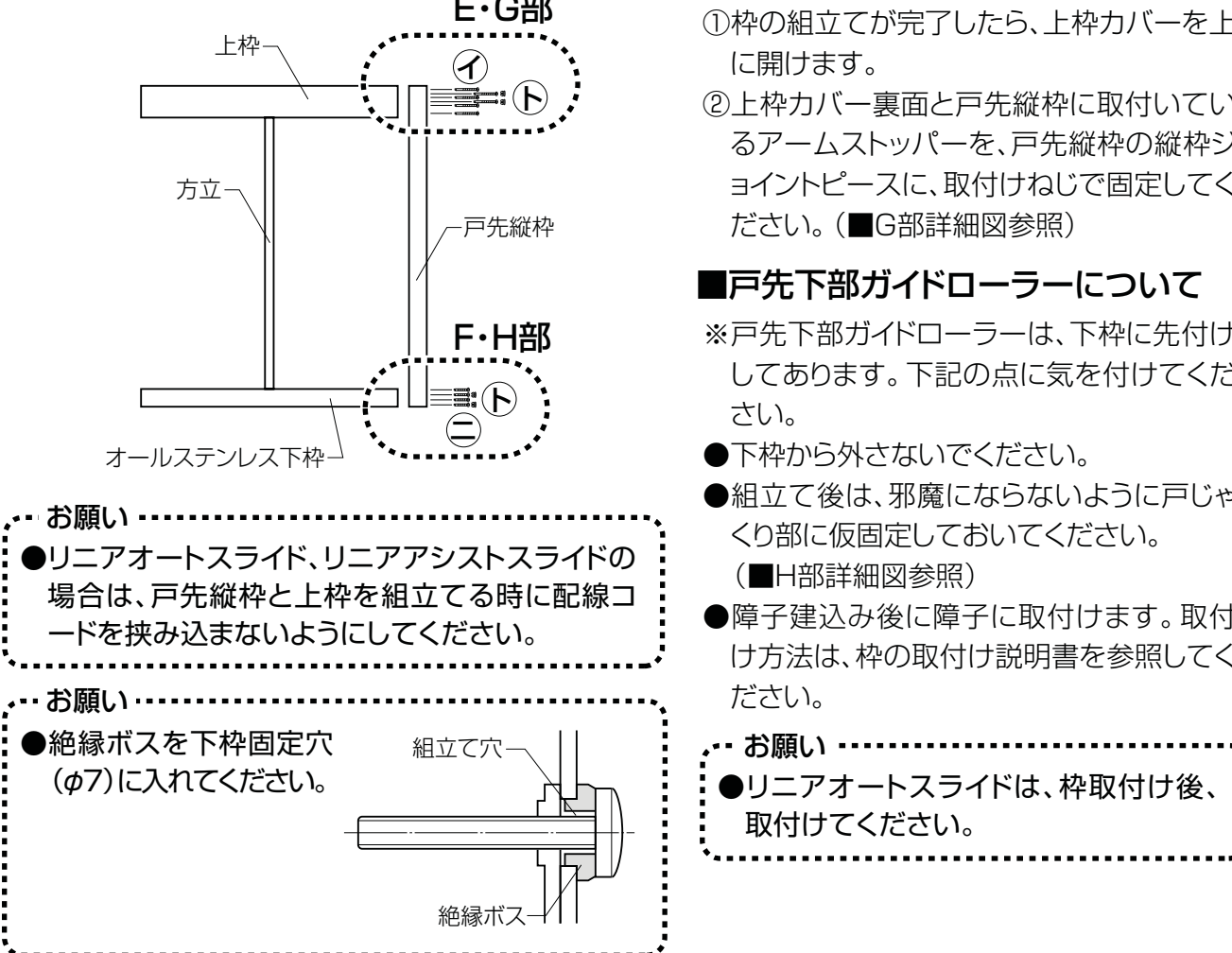
（図-7）



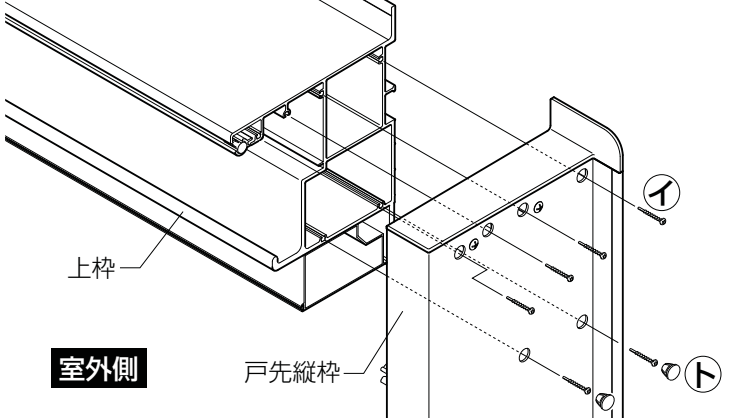
■ビームスイッチ収納図（図-8）



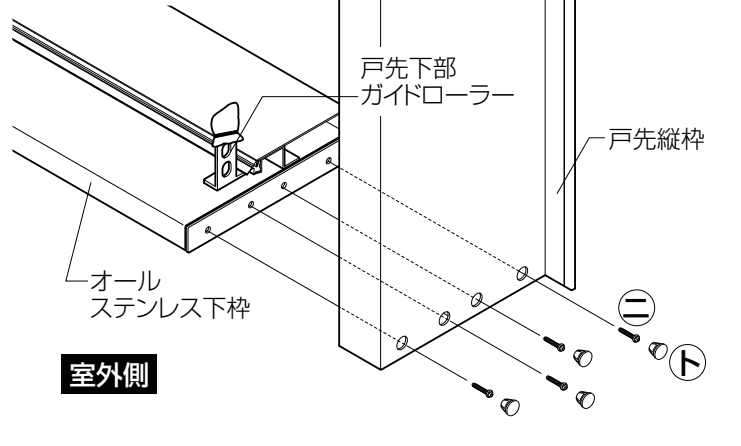
4 戸先縦枠の固定



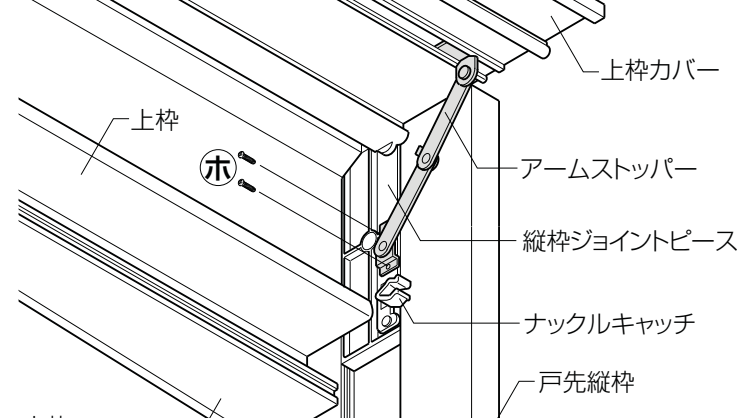
■E部詳細図



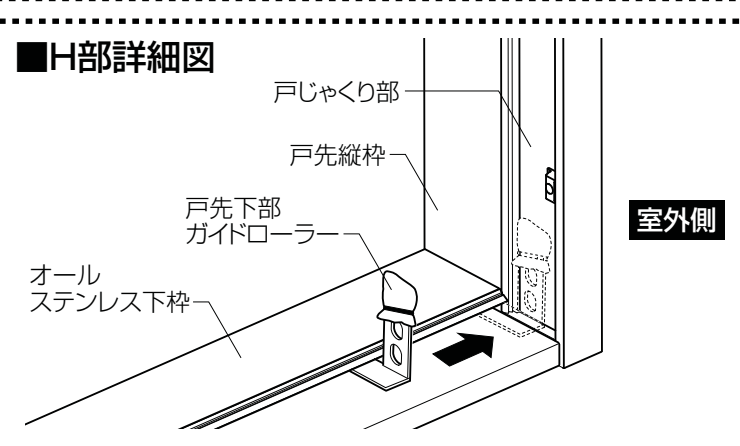
■F部詳細図



■G部詳細図



■H部詳細図



■ドア本体への部品の取付け順序

- 部品箱に入っている吊車、ハンドル（把手）戸先内外錠を下図の番号順（①～④）に取付けます。詳細はそれぞれの取付け説明書をご覧ください。
- ※把手、戸先内外錠を取付ける時は、取付け部分の養生シートをはがしてください。
- ※戸先下部ガイドローラーは、建付け調整後に取付けてください。
- ※リニアオートスライド、リニアアシストスライドの場合は、リニアユニット取付け後にしか障子の建込みはできません。

（図-9）

